

## 自主臨床研究「敗血症患者における好中球パラメーターの有用性に関する検討」の健常者ボランティア募集に関するお知らせ

敗血症患者における好中球パラメーターの有用性に関する検討にご協力下さい。敗血症は、感染症によって重い臓器障害を引き起こされる病気です。容易に重症化するため、できるだけ早く治療をはじめることが重要で、その為には早期に正しく診断されることが必要です。敗血症の患者さんは、血液中の白血球の一種である好中球の形が変化することが分かっています。最近、この変化を血液検査に用いられている機器で好中球パラメーターとして捉える試みがいくつか報告されています。そこで、当院で用いている機器においても好中球パラメーターが、敗血症診断に有用であるか検討することを目的に、健常者の採血を1回（5ml）行い、健常群としてのデータをまとめます。この研究は本学長の許可を受けて実施されます。

1. 対象は20歳以上の当院職員と院内実習学生で、体温が38度以下で明らかな感染症兆候を示さず、定期的に通院し処方されている薬がない者としします。また、健常群は白血球数、好中球数とCRPのすべてが基準範囲内の検体としします。
2. 研究予定期間は、学長承認日から2022年3月31日までです。
3. 研究実施場所は、札幌医科大学附属病院検査部です。
4. 研究協力者に費用の負担を求めることや、謝礼が支払われることはありません。
5. 本研究の結果は厳正なレフリーの審査を受け、学術ジャーナルに公表する予定です。
6. 個人情報とは、検査部において個人を識別できないよう匿名化し、データと個人情報の対応表は作成しません。ただし、研究参加拒否の場合を考慮し、研究責任者が匿名化対応表を保存します。また、データはUSBメモリ等の記憶媒体に保存し、保管は施錠された部屋で、施錠可能な棚にて行います。また、本研究に関連する文書は研究発表後10年後に廃棄します。
7. 本研究は受託研究となっており、研究資金・試薬等についてはシスメックス株式会社より提供を受けて実施します。また、本学とシスメックス株式会社との間で、受託研究契約を締結し研究を実施します。
8. この研究に参加していただける方や、詳しい情報をお知りになりたい方は、下記担当者にお尋ねください

研究責任者 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座 高橋 聡

連絡先 〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目 TEL：011-611-2111

平日の連絡先 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座 内線 36390

夜間・休日の連絡先 札幌医科大学附属病院 検査部 内線 36360

このお知らせは、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成27年文部科学省・厚生労働省告示第3号）」に基づいて掲載しております。